

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 令和3年度事業 効果検証結果

No.	事業名	事業概要	主な実績及び実施内容	決算額			事業実施による効果	担当課
				交付金充当額	国庫補助額	一般財源		
1	新型コロナウイルス感染症対策用備品保管倉庫整備事業	令和2年度に購入したコロナ対策備品、災害対策用備品（防護服、パーテーション、簡易ベッドなど）の保管用倉庫の整備とともに、度重なるまん延防止等重点措置に備えて、感染拡大の防止に必要な機材等を整備する。	感染防止資機材を適切に保管する倉庫の整備と、教育現場における感染防止対策のための資機材を購入した。 倉庫(感染防止資機材保管) 2台 パーテーション(小・中学校) CO2モニター (小学校11台、中学校7台)	1,069,470	1,069,470		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な消耗品や備品等を適切に保管できる倉庫の整備や、感染による重症化リスクの高い子ども達が、小中学校で安心して学習できる環境整備をするのに寄与することができた。	総務課
2	備蓄用マスク配布事業	感染拡大による物流の停止、緊急事態宣言延長に伴う感染防止対策の強化等に備え、各家庭でマスクを確保し、感染拡大の抑止を図るため、町役場及び地域の商店等でマスクを配布する。	住民全員がお互いに感染させない意識を持ち、それを行動として実践してもらうため、商工事業者の協力のもと、町内6箇所に配布場所を設けて、1人当り50枚のマスクを全ての住民を対象に配布した。	324,212	324,212		コロナ禍においては、必需品となっているマスクを住民全員に配布することで、一人ひとりの感染意識を高めるとともに、経済的な負担の軽減も図ることができた。	総務課
3	新型コロナウイルス感染症対策地域支援補助金	各地域の状況に応じたコロナ対策費用とし、町内区ごとに補助金を交付	長引くコロナ禍において、各地域で住民が協働して感染対策や住民の生活支援を行うため、集会所への空気清浄機等の設置や区費の減免等を行った。 対象区：15区 対象世帯数：1,409世帯 補助金額：7,945千円	7,945,000	7,945,000		行政主導ではなく、地域住民が主体的に考え、協働して地域に合った感染対策を行ったことで、各地域の特性に応じた施策が展開され、住民の感染防止意識の醸成にもつながった。	総務課
4	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(ふれあいセンター)	感染防止のための換気対策として、人権ふれあいセンターの各窓に網戸を増設する。	館内の各窓に網戸を設置できたことで、窓を開けて換気できるようになった。 網戸：13,300円*11枚 レール：2,200円*11本	260,000	260,000		館内で事業が実施される際効果的に換気ができ、館内での感染予防につながった。 来館者が安心して施設を利用できる環境を整えることができた。	人権啓発課
5	車いす対応福祉車両整備事業	高齢者等の重症化リスクの高い住民が利用する外出支援事業において、感染症対策を施した福祉車両を整備	車いす対応福祉車両 軽自動車 1台	1,530,620	1,530,620		コロナ禍であっても、高齢者等が感染対策が施された福祉車両に乗り込んで通院などの外出支援サービスを受けられるようになり、外出機会が阻害されず安心して外出してもらえるようになった。	福祉課
6	新生児応援特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、新しい生活様式に取り組みながら新生児を育てる子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもの健やかな成長を応援するため、特別給付金を支給する。	新生児応援特別給付金 給付金額：100,000円 対象者数：10人	1,000,000	1,000,000		新生児の出生により、経済的な負担や精神的な不安を抱える子育て世帯の支援に寄与することができた。	福祉課
7	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(診療所)	町が設置する診療所内において、医療従事者や患者等による新型コロナウイルス感染症によるクラスターの発生等を防ぐため、空気清浄を行うエアコンの整備や換気のための網戸を設置	空気清浄機付きエアコン設置工事 (1,108,200円) 理学療法室(新型コロナ疑似患者隔離用)1台 心電図室1台 訪問看護ステーション(ワクチン接種予約コールセンター)1台 網戸設置(待合室・レントゲン室) (83,050円)	1,191,250	1,191,250		和束町国保診療所発の新規感染者やクラスターを発生させないという考え方のもと、診療の一環としてあるいは各種検診で特に利用の多い心電図室や発熱患者の隔離用スペース等への空気清浄機付きエアコンの設置並びに換気を徹底するための網戸の設置により、令和3年7月(設置時期)以降令和4年9月末までに延べ7,000人以上の外来患者が訪れているが院内感染による新規陽性者は0であった。	和束町 国保診療所
8	新型コロナウイルス感染症母子対策事業(保育園)	消毒やマスク等の園内の感染予防対策とともに、園児が遊戯中に新型コロナウイルスに感染する事を防ぐため、屋内と屋外で分散して遊べるように屋外用のテントの購入や、感染リスクの高いプール遊びに代えて水遊びができる遊具を購入する。	子ども達が安心・安全に保育を受けられるように、感染防止対策消耗品の購入や、感染を防止しながら保育ができる備品等を購入し、コロナ禍でも最適な保育サービスを提供した。 園児用マスク 水遊び用保育備品(噴水マット：4枚) 幼児用テント 2基 アルコール消毒用品 保育室アルコール消毒用ミスト噴射器(2台) 除菌アルコール散布機 3台 空間除菌液 消毒液用容器 空間除菌10本、塩素消毒液9本 手指用アルコール消毒液	611,379	611,379		新型コロナウイルス感染症拡大を抑制し、休園等の措置対応をゼロにできた。園庭のテント設置により感染予防の為に戸外遊びも乳幼児に危険な紫外線をカットした中、戸外活動時間を増やせた。また、園児が夏にしかできない貴重な経験である水遊びを中止することなく実施することができ、園児や保護者から好評いただいた。消毒散布機・噴射器は保育士の消毒業務の負担軽減につながったと共に、消毒の業務時間を大幅に短縮でき、置型空間除菌の設置を含め、利用者に対して感染対策が講じられた安心・安全な施設でのサービス提供ができた。 園児用マスク購入により園にマスクが常備できた。行事を含め幼児マスク着用推奨以降はマスク忘れの園児にもマスクが配布でき、即時感染拡大予防の徹底に努めることができた。	和束保育園
9	新型コロナウイルス対応事業者経営等相談事業	コロナ禍において経営が厳しい事業者等の実態及び経営状況を調査・分析するとともに補助金申請等の事業継続に向けた経営相談・支援を実施する。	事業経営・継続に課題を抱える事業主の状況に応じて、必要な支援を行うとともに、コロナ禍における事業者の実態調査及び経営等の分析を行った。 【相談実績】 相談事業者数：26社 相談件数(累計)：84件 相談内容：資金調達・経営計画見直し、事業承継等 【事業者実態調査及び経営等分析調査】 調査票送付枚数：187件(回収101件；回収率54%) 業種別割合：茶業44.4%、建設業16.7%、小売業11.1% 製造業8.6%、サービス業8% (ほか)	2,500,000	2,500,000		コロナ禍の影響が長期化していることにより、中小・小規模事業者の経営環境が一層ひっ迫している中で、企業経営の専門家による資金繰りや事業計画の見直しに対する相談が受けられる機会を設けることで、厳しい経営環境で悩んでいる事業者の事業継続の支援に寄与することができた。	農村振興課
10	窓口記載台整備事業	各種証明交付申請記入時のソーシャルディスタンス確保のため、記載台を大型化するとともに、パーテーションを設置	庁舎窓口での感染拡大防止対策として、各種証明交付申請時のソーシャルディスタンスを確保するため、来庁者が利用する大型の記載台を整備した。	601,700	601,700		庁舎窓口において、来庁者同士が交わらず、距離を保てる環境が整備ができ、庁内来訪者の感染防止に寄与した。	税住民課

No.	事業名	事業概要	主な実績及び実施内容	決算額			事業実施による効果	担当課
				交付金充当額	国庫補助額	一般財源		
11	茶源郷和東生活応援商品券事業	新型コロナウイルス感染症拡大の防止に取り組む住民への感謝と家計支援を目的に、町内で使用できる商品券を配布し、町民及び商工業者を支援する。	町内の事業者で使用できる商品券を住民一人ひとりに確実に郵送するとともに、商工会の協力を得て、たくさんの事業者の参画のもと、コロナ禍で困窮する住民の生活に必要な衣・食・住における支援を行った。 郵便代1,701通 茶源郷和東生活応援商品券 金額：10,000 交付者数：3,693人 発行総額：36,930,000円 換金相当額：36,558,000円（対発行額 98.99%）	39,280,726	39,280,726		事業者向けに行った調査結果では、商品券による事業者の売上効果は、商工業者において6割強の効果が認められ、長引くコロナ禍における事業者にとって事業者の重要な収入源となるとともに、住民にとっても生活を下支えする効果的な支援策となった。	農村振興課
12	和東町農家・事業者支援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に経済活動の低迷が続いている中、町内商工業者及び茶農家の活動継続を応援するため、支援金を給付する。	事業者支援給付金 給付金額：50,000円 対象件数：309件	15,530,000	15,530,000		コロナ禍の影響を受けて経営に大きな影響を受けている事業者が事業継続をしていく上での下支えとして寄与した。	農村振興課
13	インフルエンザ予防接種無償化事業	新型コロナウイルス感染送とともに感染拡大が懸念されるインフルエンザの予防接種の促進を図るため、重篤化すると生命の危険がある小児・高齢者の予防接種費用の無償化を実施する。	インフルエンザワクチン接種助成費（高齢者） 助成額：1,500円 対象者：1,159人×1,500円（コロナ禍以前+11%） インフルエンザワクチン接種助成費（子ども） 助成額：全額（受診した医療機関により異なる） 対象者：97人（コロナ禍以前+91%）	2,394,800	2,394,800		新型コロナウイルス感染症とインフルエンザとの同時流行に備え、ためらうことなく接種できる環境にすることで、感染症の蔓延防止に寄与することができた。	福祉課
14	子育て世帯等生活支援給付金	新型コロナウイルスの影響により収入が減少する中、子どもの学費が免除されないことにより経済面で苦しむ世帯（高校、大学生等がいる世帯）への家計の学費負担の支援を目的として、給付金を支給する。	給付金支給額 ◎高校生76人×50,000円 ◎大学生64人×100,000円 ◎専門学生10人×100,000円	11,305,183	11,305,183		コロナ禍にあって収入が減少した学生がいる世帯(高校生以上)へ給付することにより、退学などすることなく就学の継続に寄与した。	福祉課
15	胃内視鏡検査感染対策事業	胃内視鏡検査を行う際の機器使用による感染リスクの防止を徹底するため、検査機器の洗浄（消毒）機を購入する。	胃内視鏡検査を行う際の機器使用による感染リスクの防止を徹底し、施設内から新型コロナウイルス感染症等の感染症を出さないため、消化管内視鏡消毒装置1台を購入し、機器の消毒を徹底した。 消化管内視鏡消毒装置 1台 2,200,000円 カイゲン 消化管内視鏡消毒装置クリーントップ KD-1	2,200,000	2,200,000		狭い空間内で被検者はマスクの着用が不可能であるが、機器を導入した令和4年3月以降9月末までで32件の検査があったが、患者、医師、看護師いずれも新型コロナウイルス感染症の感染者は0であった。	和東町 国保診療所
16	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業（いきいきこども館）	館内の換気やウイルスの発生抑制により、施設を利用する子ども等の感染防止を図るため、網戸の張替え及び抗菌加工されたカーテンを購入する。	①老朽化で穴が開いたり破れている網戸を張替えて換気を徹底した。 網戸張替え 26枚 83,985円 ②教室の老朽化したカーテンを児童が触れても安心な抗菌・抗ウイルス仕様のものに取り替えた。 防災・抗菌・抗ウイルスカーテン取替 3枚 191,400円	275,385	275,385		館内での日常の活動や事業が実施される際効果的に換気ができ、館内での感染予防につなげることができた。 児童等利用者が安心して施設を利用できる環境を整えることができた。	人権啓発課
17	新型コロナウイルス感染症母子対策事業（保育園）その2	保育所の耐震工事に伴う保育場所の移転に伴い、園児を保育するスペースの感染防止対策を図るとともに、子ども同士が密集を避けて、園庭で遊べる環境を整備するため、必要な資材を購入する。	子ども達が安全かつ感染防止対策を徹底して保育を受けられるように、必要な環境整備を行った。 園児用テーブル専用ひまわりガード 30個 ひまわりガード専用取替カバー 3セット	270,000	270,000		限られた保育室のスペースで着席時の園児の密集をパーテーション設置により避けられた。固定式で園児にも安全であり、着脱も簡易で消毒や掃除時の保育士の業務も軽減できたので、園舎移転後、保育室の感染対策がスムーズに遂行できた	和東保育園